



昨年12月6日に実施しました TOEFL Juniorにおいて、

A・Kさん(FES 小学部・5年)が、世界の受験者の中でも極めて優秀な成績を納め、テスト開発団体である米国ETSより賞状が授与され表彰しました。テスト開発団体によりますと、Aさんは「大学入学共通テストの9割を取得できるゾーン、京大2次試験で必要とされる英語力」とのことです。英検は2級から準1級にかけて大幅にレベルが上がります。準1級の壁は厚いので、なかなか合格できないと学習へのモチベーションも下がりがちになります。

その点 TOEFL Juniorは得点で結果が出てくるので、今の自分のレベルが可視化されることもおすすめできるポイントです。特に小学生・中学生にとっては、留学する、しないに関わらず、TOEFL Juniorは英検2級の次のちょうどいい目標だと思います。

ゴールド(865~900)のレベルに到達すると準1級の合格が見えてくるでしょう。



教室より

ゴールド取得おめでとうございます！

Aさんは、当スクールの幼稚部・小学部・英語学童・オンラインレッスンと、さまざまなコースを経験してきました。

普段から前向きに学習に取り組む姿勢は、本当に素晴らしい、諦めずに継続して努力してきたことが、今回の素晴らしい結果につながったのだと思います。10歳でのゴールド取得は、当スクールでは、最年少であり、また同時に準1級に合格されたことは、大変な快挙です。高い目標を設定し、一緒に取り組んできたことが実を結び大変喜ばしく思います。今後は1級を目指し、様々な事に挑戦していきたいと強い意志をもって嬉しそうに話してくれました。

Aさんのコメント

I have been learning English at FES since I was five years old. My parents and teachers always helped and supported me in achieving my goals, even when they were difficult. My teacher said that this test score is a wonderful achievement and that I should be proud of myself. Although I have never lived in a foreign country, I believe that my hard work, along with the support of my family and teachers, led to this result.